

## 安全データシート (SDS)

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 アスキャッチ S  
整理番号 SDS 96-05  
用途 石綿除去作業

会社名 : クリアライト工業株式会社  
住所 : 岐阜県関市山田 1539-3  
担当部署 : 技術部  
電話 : 0575-27-3051 FAX : 0575-27-3053  
作成年月日 : 2006年 8月 3日 改訂年月日 : 2015年 9月 25日

### 2. 危険有害性の要約

#### <GHS 分類>

##### 物理化学的危険性

全ての項目において「分類対象外」である。

##### 健康に対する有害性

急性毒性 (経口)	区分外
急性毒性 (経皮)	区分外
急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分外
急性毒性 (吸入: 粉じん・ミスト)	区分外
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分外
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分外
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	区分外
吸引性呼吸器有害性	分類できない

##### 環境に対する有害性

水生環境急性有害性	区分外
水生環境慢性有害性	区分外

##### ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : なし

<注意書き>

**【安全対策】**

- すべての安全注意を読み、理解するまで取扱わないこと。
- この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしないこと。
- 保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・保護前掛け・保護靴を着用すること。
- 換気のよい場所で作業する。
- 粉じん／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーなどを吸入しないこと。
- 取扱い後はよく手を洗うこと

---

### 3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

含有成分及び含有量

成分名	含有量 (wt%)	CAS No.	化審法 No.
有機系高分子化合物	10～20	非公開	非公開
染料	非公開	非公開	非公開
消泡剤	非公開	非公開	非公開
水	残量	7732-18-5	—

---

### 4. 応急処置

- 眼に入った場合 ・ 一般の異物が入った時と同様に洗眼除去する。
- 皮膚に付着した場合 ・ 水洗除去する。(衣服にかかってしみこんだ場合も同様の処置を行う。)
- 飲み込んだ場合 ・ 微温水を与えて吐かせる。
- 吸入した場合 ・ うがいをさせ、異常があれば医師に相談する。

---

### 5. 火災時の処置

- 消火方法 ・ 周辺火災の場合には、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。  
・ 製品自体に引火性はない。
- 消火剤 ・ 周辺の火災に適切な消火剤を使用すること。

---

### 6. 漏出時の措置

- 除去方法 ・ できるだけ速く漏洩源を止める。
  - ・ 少量の場合は、多量の水で洗い流す。
  - ・ 大量の場合は、できるだけ空容器に回収する。そのあとは多量の水を用いて洗い流す。廃水に混入した場合は活性汚泥処理した後放流する。
  - ・ 濃厚な液が河川、田畑、下水溝等に排出されないように注意する。
  - ・ 作業の際には適切な保護具(保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・保護前掛け・保護靴)を着用する

環境に対する注意事項

- ・活性汚泥処理した後に放流する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い・吸い込んだり、眼・皮膚・衣服等に触れないよう、保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・保護前掛け・保護靴等を着用する。

- ・作業は換気の良い場所で行う。
- ・容器を転倒させたり、落下させたり、衝撃を加えたり、引きずったりしないこと。
- ・取扱後は身体・手・口・眼・顔をよく洗う。作業着に付着した場合は着替える。

保管 ・容器は直射日光を避け、密閉して冷暗所に保管する。

---

## 8. 暴露防止措置

管理濃度	: 知見なし
許容濃度	: 知見なし
設備対策	: 局所排気装置の設置が望ましい。
保護具	: 保護メガネ・保護マスク・ゴム手袋・保護前掛け・保護靴

---

## 9. 物理／化学的性質

外観等	: 青色透明液体
臭い	: ほぼ無し
pH	: 5.5～6.5
融点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: 不燃性
爆発範囲	: データなし
比重	: 1.00～1.10
溶解度	: 任意の割合で溶解
自然発火温度	: データなし

---

## 10. 安定性・反応性

安定性 ・通常の取り扱い条件下では安定であり、危険な分解や重合は生じない。

---

## 11. 有害情報

アスキャッチ S としてのデータがないため、主成分である有機系高分子化合物の情報を掲載する。

急性毒性（経口） : ラット LD50= 2,000 mg/kg 超

急性毒性（経皮） : ラット LD50= 2,000 mg/kg 超

上記二例とも、ラットの死亡例も異常も見られなかった。

急性毒性（吸入：ガス）	: データなし
急性毒性（吸入：粉じん・ミスト）	: データなし
皮膚腐食性・刺激性	: ウサギの皮膚にパッチテストを行なったところ、僅かに刺激が認められた。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: ウサギの目に粉末を挿入したところ、僅かに刺激が認められた。
呼吸器感受性	: データなし
皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性	: ハムスターの染色体テスト、及びハツカネズミの微細胞核テストより突然変異性は認められない。細菌を用いる変異原性試験では陰性である。
発がん性	: 過去のラットによる実験でみる限り、発がん性があるとの結果は得られてない。
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）	: データなし
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし
魚毒性	: ヒメダカ LC <sub>50</sub> : 1000mg/L 超
その他（亜慢性毒性）	: 5%有機系高分子化合物の食塩水溶液（0.9%）を 25 日間毎日ラットに皮下投与したところ、高血圧症、腎臓、肝臓及び心臓肥大が認められた。

---

## 1 2. 環境影響情報

### 生態毒性

水生環境急性有害性	: データなし
水生環境慢性有害性	: データなし
残留性・分解性	: シュードモナス菌を含有するスラッジによって生分解する。
生体蓄積性	: 「濃縮生が無いまたは低いと判断される物質」に分類されている。
土壤中の移動性	: データなし
他の有害影響	: 漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

---

## 1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄する場合は活性汚泥により処置する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合は内容物を除去した後に処分する。空容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切に処分する。

---

## 1 4. 輸送上の注意

### 国際規制

海上規制情報	:	IMO (国際海事機関) の規定に従う
UN.No	:	非該当
Proper Shipping Name	:	非該当
Class,Packing Group	:	非該当
Marine Pollutant	:	非該当

### 航空規制情報

UN.No	:	非該当
Proper Shipping Name	:	非該当
Class,Packing Group	:	非該当

### 国内規制

道路法	:	非該当
船舶安全法	:	非該当
航空法	:	非該当
国連番号	:	非該当
品名	:	非該当
国連分類	:	非該当
容器等級	:	非該当
海洋汚染物質	:	非該当
特別の安全対策	:	・ 運搬に関しては容器に漏れのない事を確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 ・ 栓のあるところを上にして積載する。

---

## 1 5. 適用法令

労働安全衛生法	:	非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)	:	非該当
消防法	:	非該当
海洋汚染防止法	:	非該当

---

## 1 6. その他 (引用文献等)

- 1) 労働安全衛生法 MSDS 対象物質全データ 化学工業日報社
- 2) 日本化学会編 “化学防災指針 7” 丸善(1988)
- 3) “11691 の化学商品” 化学工業日報(1991)
- 4) 日本産業衛生学会 “許容濃度の勧告”産業医学 33 卷(1991)
- 5) その他原料メーカーによるデータ

しも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。

なお、この情報は新しい知見に基づき予告なしに改訂されることがあります。